

本資料は、タペストリー・インクが2022年4月27日(水)午前7時(日本時間:同日午後8時)に発表したプレスリリースの日本語翻訳版です。

<報道関係者各位>

タペストリー・インク デビッド・L・ケイシーをチーフ・インクルージョン & ソーシャル・インパクト・オフィサーに任命

ニューヨーク 2022年4月27日 - ニューヨークに本拠地を置くモダンラグジュアリー アクセサリー&ライフスタイルのマルチブランド企業であるタペストリー・インク(NYSE:TPR)は、本日、デビッド・L・ケイシー(David L. Casey)を2022年5月16日付でチーフ・インクルージョン&ソーシャル・インパクト・オフィサー(Chief Inclusion and Social Impact Officer)に任命すると発表しました。この新たに設置されたポジションは、タペストリーのパーパス(存在意義)主導型で人材重視の理念を反映するもので、インクルーシブな企業文化を築き、お客様、従業員、事業を展開する地域社会の多様性を真に反映する企業構築に向けた進行中のコミットメントを前進させるものです。ケイシー氏は、タペストリーの公平性、インクルージョン&ダイバーシティに関する戦略の継続的な策定と遂行に責任を持ち、アドボカシー活動、慈善活動、ボランティア活動を通じたタペストリーの社会貢献の取り組みを掌管することになります。この役割は、タペストリーとそのブランドをグローバルに網羅し、タペストリー・インクの最高経営責任者であるジョアン・クレヴォイセラとグローバル人事責任者であるサラ・ダンの二人にレポートします。

タペストリー・インクの最高経営責任者であるジョアン・クレヴォイセラは「タペストリーの企業責任に対するアプローチは、より公平でインクルーシブ、持続可能な世界を目指すもので、現実的で測定可能な変化を推進することが基盤になっています。私たちは、多様性が輝きを生み出し、従業員一人ひとりが自分らしくいられる企業文化を醸成すると信じており、そのためにデビッドが私たちのリーダーシップチームに加わることを大変嬉しく思います。彼は戦略的EI&D(公平性、インクルージョン&ダイバーシティ)に関する業務で20年以上の経験を持ち、この分野の専門家として広く認められています。既に確立された強固な基盤とインクルーシブな企業文化をさらに強化していく上で、彼のEI&Dに対する情熱は非常に価値あるものとなるでしょう」と述べています。

ケイシー氏はCVSヘルス社(CVS Health)からタペストリーに入社します。CVSヘルス社では、ワークフォース戦略担当のシニアヴァイスプレジデント兼チーフ・ダイバーシティ・オフィサーとして、戦略的な多様性マネジメント及びワークフォース施策の責務を担ってきました。また、公的慈善団体であるCVS Health Employee Relief Fundの代表も務めました。それ以前は、アンセム社(Anthem)でワークプレイス・カルチ

ヤー担当ヴァイスプレジデント兼チーフ・ダイバーシティ・オフィサーを務め、全社的な職場環境と多様性に関するマネジメント戦略の開発と実施を主導しました。

その他、障がい者のインクルージョンと公平性を推進する Disability:IN や米国肺協会 (American Lung Association) など国や自治体の顧問や理事を務め、また見習い制度に関する米国労働長官の諮問委員会、全米都市同盟 (National Urban League) のインディアナポリス及び東マサチューセッツ支部の会員に任命されています。また、米国海兵隊に 8 年間所属し、砂漠の嵐作戦に従軍した退役軍人でもあります。

今回の任命に際してケイシー氏は「パワフルなブランドを擁し、インクルーシブな企業文化の構築に向けて勢いを増す革新的なグローバル企業であるタペストリーのリーダーシップチームに参画でき、大変嬉しく思っています。私はファッション小売業界で職業人生をスタートさせましたが、キャリアが一巡してここに至ったことに、これ以上ない喜びを感じています」と述べています。

タペストリーは組織のあらゆるレベルで違いを受け入れ、多様性を推進するときに最高の仕事ができると信じています。今回の人事は、タペストリーの幹部社員の年間インセンティブ報酬の 10% を公平性、インクルージョン & ダイバーシティの特定の目標に結び付けることや、ニューヨーク州立ファッション工科大学のソーシャル・ジャスティス・センター (Social Justice Center) の創設メンバーになることなど、現実的で永続的な変化をもたらすため昨年からの取り組んできた、ファッション業界における公平性と機会の促進にフォーカスしたいくつかの重要な施策に続くものです。これらの取り組みによりフォーブス誌から 5 年連続で「Best Employer for Diversity (最も多様性に優れた企業)」に選出され、表彰されました。

タペストリー・インクは、ニューヨークを本拠地としてモダンラグジュアリー ライフスタイルを提唱するマルチブランド企業です。傘下のブランドにはコーチ、ケイト・スペード ニューヨーク、スチュアート・ワイツマンがあります。会社及び各ブランドはインクルーシブな姿勢と親しみやすさに立脚した、創造性豊かで消費者視点のラグジュアリーを基盤としています。各ブランドが唯一無二の個性をもつ存在でありながら、独自性のある商品と、チャネルや国・地域を超えたブランドならではのカスタマーエクスペリエンスによって定義される革新性と本物志向のコミットメントを共有しています。タペストリー・インクの詳細については www.tapestry.com (英語のみ) をご覧ください。タペストリー・インクの普通株式はニューヨーク証券取引所でティッカーシンボル TPR で取引されています。

当プレスリリースには将来の見通しが含まれていますが、実際の結果は事業に及ぼす様々なリスクや不確定な事由により現在の見通しと異なる可能性があります。タペストリー・インクは、法律で求められる場合を除き、いかなる理由でも当資料に含まれる将来の見通しに関する記述内容を修正または更新する義務を一切負いません。

###